

令和 5 年 度

事業報告書

公益財団法人
新潟県保健衛生センター

令和5年度 事業報告書

1 事業総括

(1) 概 況

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが変更され、ほぼ通常の事業体制に戻ったが、全体の事業量としては前年度並みとなり、コロナ禍前の令和元年度の約9割にとどまっている。少子化の影響による新生児マスキリーニング検査や学校保健などの検査数の減少や人口減少による地域保健での受診者数の減少は続いている。また、職域健診では、健診機関同士の受注競争の激化や近隣的大型健診施設の新設により、巡回健診・施設健診ともに影響を受けている。

ア 当財団の主要な事業である地域保健は、前年度との比較では特定健康診査は前年度並み、肺がん検診や胃がん検診は下回ったものの、その他の大腸がん、乳がん、子宮がん検診は100%を超える実施率であった。

イ 新潟県内の人口の動向に連動している母子保健の先天性代謝異常検査は、12,020件を実施し、前年度比較で92.8%の実施率であった。「希少疾患に対する付加新生児スクリーニング」は年々希望者が増加しており、8,891件実施し、127.7%の実施率で前年度を大きく上回った。学校保健の尿検査は前年度比97.6%、心臓検診は前年度比97.4%であった。受託している学校数に変更はないため、自然減によるものと考えられる。少子化の影響が大きく、毎年減少傾向にある。

ウ 職域健診では、健診機関同士の受注競争や近隣に新設された大型健診施設の影響により、人間ドックを含む施設健診、巡回健診ともに影響を受けているが、新規で獲得した事業もあり、前年度を上回る実施率であった。一方、職域のがん検診は、乳がん検診以外は前年度を下回り、90%台の実施率であった。

エ 健康支援事業では、住民対象の特定保健指導の実施数は、小千谷市、田上町、見附市に加え、今年度新規で三条市を受託したことにより、実施数も大幅に増加した。職域においても、一部の事業所で特定保健指導の分割実施を

開始したことや各健康保険組合の積極的な働きかけもあり、実施数は増加した。

当財団の経営においては、コロナ禍の影響で減少した受診者数はやや回復してきたものの、人口減少や少子化が続いており、検査・健診事業は全般的に減少している。経常収支は、約 5,200 万円の赤字決算となり、今後、早期に収支均衡に向け、収入増と経費節減に取り組む必要がある。

（２）公益目的事業の内容と成果

当法人は、定款において公益目的を達成するための事業として 7 つの公益目的事業を掲げている。令和 5 年度において、それぞれの事業の概況と成果は、次のとおりである。

ア 健康増進、生活習慣病予防及び早期発見のための（地域）健診事業

市町村の住民を対象に実施される、公費負担による対策型の「地域（住民）健診」は、県民の健康の保持増進を第一の目標に掲げる当財団の主要事業である。

長岡市、小千谷市、見附市、三条市など中越・県央地域を中心に、住民の特定健診を実施しており、特定健診の受診者数は、前年度並みであった。

住民の結核・各種がん検診については、前年度、受診者数が少なかった、大腸がん、乳がん、子宮がん検診はいずれも 100%を超える実施率であった。一方、結核・肺がん検診の胸部検診は前年度をやや下回り、また、胃がん検診は、受診者数が伸びず、92.3%の実施率であった。

イ 働く人の健康管理業務全般にわたる支援活動業務

この事業は、労働安全衛生法に基づき事業所等が従業員に対して実施する定期健康診断や特殊健診、これと同時に実施する職域の各種がん検診などである。

当財団の職域健診では、行政・教育機関の職場の占める割合が大きく、毎年度実施される競争入札の結果に影響されるが、施設健診、巡回健診ともに前年度を上回った。

人間ドックの受診者は、当財団の医療設備が古くなってきたことや他の健診施設との競合、近隣に新設された大型健診施設の影響等により、年々減少傾向が続いており、前年度比較で 97.3%の実施率であった。

ウ 母子保健、学校保健分野における検査事業

母子保健における新生児先天性代謝異常検査は、新潟県及び新潟市から委託を受け県内で唯一、当財団のみが実施している事業である。県内の出生数の推移に

連動して年々減少しており、今年度は 12,020 件を実施し、前年度比較で 92.8% の実施率であった。

令和 2 年 1 2 月から実施している「希少疾患に対する付加新生児スクリーニング」は、県内において定着しつつあり、検査数は年々増加している。今年度は、8,891 件実施し、前年度比 127.7%であった。

学校保健のうち、児童・生徒の心臓検診は、市町村小・中学校及び高校生を対象に 34,387 件実施した。また、新潟市や長岡市の教育委員会及び医師会との連携のもとに、小児腎臓病や小児糖尿病の早期発見のための尿検査（145,143 件）を担っており、今後とも、この分野における指導的機関としての役割を果たしていく。

エ 検査・健診の結果データの分析評価を地域社会に還元する事業

当財団は、県内唯一の公益財団法人認定を受けた健診機関として、地元医師会や市町村等と連携しながら、健診・検査業務の精度の向上を図るとともに、その結果を疾病の早期発見や予防活動に活かし、地域保健活動の充実を目指している。今年度は、健診・検査の結果を統計的に分析した「令和 4 年度版事業年報」を編集発行した。また、県内で胸部疾患に関わる医師を対象にした「読影医師研修会」を一部の医師会で開催し、引き続き県内医師の読影技能の向上に努める。

オ 予防医学思想の普及、健康増進啓発に向けた健康づくりへの支援事業

この事業は、公益目的事業の目玉の一つとして、健康診断後における保健指導や一般市民を対象にした健康教育、糖尿病等の予防啓発を行うことにより、広く県民の健康づくりを支援していくことを目的にしている。

新潟日報メディアシップの日報ホールで開催した、令和 5 年度の「第 19 回市民健康講座」は、103 名の参加があった。

また、メディアシップ健康げんき倶楽部において、少人数（グループ）制の健康教育事業の一環として「心とからだの健康づくりセミナー」を継続的に実施した。

カ 感染症予防に関する知識の普及啓発並びに予防事業

この事業は、食品取扱関係者や福祉施設・医療関係者などに感染症予防の知識の普及、必要な検査を行うとともに、インフルエンザについては学校など集団感染が懸念される場所において集団の予防接種事業を行うものである。

コロナ禍の 3 年間はインフルエンザの流行がなく関心も薄れていたためかインフルエンザの予防接種は減少傾向で、6,216 件の実施であった。

また、新型コロナワクチン接種については、新潟市、小千谷市と受託契約をし、2,779 件実施した。

キ 提携して業務を行う法人への協力事業

当財団は、予防医学事業中央会並びに結核予防会本部という、日本全体で保健活動を展開している二つの全国組織と提携し、それぞれの組織の新潟県支部として県民向けの啓発活動などの協力事業を実施している。特に、結核予防会複十字シール募金活動は、年間で約 200 万円の募金の実績があり、社会啓発活動に努めている。

以上のような公益目的事業を通して、県民が生涯にわたり心身ともに快適な生活を送ることができるよう、地域保健、職域保健、母子保健、学校保健、感染症予防、健康づくりなどの各分野における保健衛生活動を継続的・安定的に実施していくことが公益法人としての当財団に課せられた使命であると考えている。

2 個別事業の報告

当財団は、定款において定める公益目的事業の区分とは別に、公益財団法人への移行設立時において、事業全体を「検査事業」「健（検）診事業」「健康づくり事業」の3つの個別事業に大別している。この3事業の実績と課題は次のとおりである。

第1 検査事業

（1）母子保健

新潟県・新潟市より委託を受け実施している新生児マススクリーニング検査は、行政・新潟大学・県医師会（産科）の指導のもと、県内唯一の検査機関として引き続き高い精度を維持するよう努めている。

先天性代謝異常検査は、県内の出生数の推移に連動して毎年減少しているが、希少疾患に対する付加新生児スクリーニングは、年々増加傾向にあり、約7割の新生児が検査している。

	当年度	前年度	前年度比%
先天性代謝異常検査	12,020	12,959	92.8
付加新生児スクリーニング	8,891	6,965	127.7

（２）学校保健

学校保健安全法に基づく尿検査は、児童・生徒の腎臓病・糖尿病の早期発見・早期治療を目的に行われている。県内各市の教育委員会や医師会との連携を密に検査を実施している。受託している学校数に変更はないので、少子化による児童数の減少が続いている。

	当年度	前年度	前年度比%
尿検査（一次・二次）	1 4 5, 1 4 3	1 4 8, 6 5 6	9 7. 6
（うち、腎臓病精密査）	2 6 0	2 3 8	
（うち、糖尿病精密査）	3 2	2 0	
貧血検査	7, 5 2 1	7, 4 6 0	1 0 0. 8

（３）感染症検査

感染症検査のうち、実施数が最も多い腸内細菌検査については、令和５年度は、31,495 件で前年度比 97.4%の実施率であった。

	当年度	前年度	前年度比%
腸内細菌検査	3 1, 4 9 5	3 2, 3 3 4	9 7. 4
食品検査	5 5 2	5 5 5	9 9. 5
Q F T検査	6 7 3	1, 0 5 0	6 4. 1
H P V検査	3 8	7 0	5 4. 3
血液検査（抗体）	6, 0 2 7	8 0 5	7 4 8. 7

（４）その他の検査

登録衛生検査所の業務の一環として、新潟市医師会メジカルセンターからの血液検査、及び近隣の病医院からの婦人科細胞診を受託している。新潟市医師会の健診事業の縮小や近隣医院からの検体依頼数の減少により、血液検査、病理検査の受託数はいずれも減少した。

	当年度	前年度	前年度比%
血液受託検査	7 4	3 7 7	1 9 . 6
病理受託検査	3, 3 1 7	3, 4 8 8	9 5 . 1

第 2 健(検)診事業

(1) 学校保健

学校保健安全法に基づき、4～6月までの間に小・中・高校生対象の心臓（心電図）検診、高校1年生対象の結核（胸部レントゲン）検診及び大学や専門学校の学生対象の健康診断を行っている。

	当年度		前年度	前年度比%
	学校数	人数		
結核検診 (胸部X線検査)	8 5	3 1, 3 8 7	3 1, 1 8 9	1 0 0 . 6
心臓検診	4 5 0	3 4, 3 8 7	3 5, 3 0 5	9 7 . 4
学生健診 (大・専門学生)	1 8	1 1, 4 3 5	1 2, 0 4 1	9 5 . 0

(2) 地域健診

県内各市町村が高齢者医療確保法や健康増進法などに基づいて実施している特定健康診査及び結核・各種がん検診について、当財団は、特定健診は中越・県央地域を中心に、結核・がん検診は上越地域を除く県内全域の事業を担当している。

特定健診は前年度並み、また、がん検診では、肺がん検診や胃がん検診は前年度を下回ったが、大腸がん、乳がん、子宮がん検診は、前年度を上回った。

	当年度		前年度	前年度比%
	市町村数	人数		
特定健診	6	3 2, 7 2 1	3 2, 6 8 9	1 0 0 . 1
結核検診 (65歳以上・39歳未満)	1 9	9 3, 8 3 9	9 4, 2 8 0	9 9 . 5

		当年度		前年度	前年度比%
		市町村数	人数		
地域がん検診	肺がん検診 (40歳以上)	19	117,036	117,971	99.2
	喀痰細胞診	11	1,004	1,085	92.5
	胃がん検診	7	13,848	15,001	92.3
	大腸がん検診	9	31,085	30,231	102.8
	乳がん検診	15	17,712	17,075	103.7
	子宮がん検診	13	11,980	9,814	122.1
	前立腺がん検診	6	4,316	4,621	93.4
骨検診		3	964	913	105.6

(3) 職域健診

労働安全衛生法に基づき事業所等が実施する定期健康診断は、行政・教育機関の職場の占める割合が大きく、毎年度の競争入札の結果に影響される。定期健康診断は巡回では 16,065 件、施設では定期健康診断数は 14,885 件であった。

		当年度	前年度	前年度比%
定期健診	巡回	16,065	14,683	109.4
	施設	14,885	14,147	105.2
特殊健診		2,656	2,260	117.5
職域がん検診	胸部検診	38,546	35,253	109.3
	胃がん検診	12,510	12,604	99.3
	大腸がん検診	13,881	14,529	95.5
	乳がん検診	4,156	3,874	107.3
	子宮がん検診	4,589	4,989	92.0
	前立腺がん検診	1,519	1,532	99.2
事業所 骨検診		196	220	89.1

（４）人間ドック検診

成人病検診センターにおける人間ドックは、各種健康保険組合、公務員共済組合との受託契約に基づくもののほか、全国健康保険協会（協会けんぽ）及び新潟市国保の検査項目に上乗せをして実施する併用の形態など、受診者のニーズにできる限り対応するようにしている。受診者数は１日平均して１５～２０人程度の少人数になっている。

	当年度	前年度	前年度比％
人間ドック	３，０３９	３，１２２	９７．３

第３ 健康づくり支援事業

（１）特定保健指導

高齢者医療確保法に基づく特定保健指導は、小千谷市、見附市、三条市、田上町からの委託による住民国保を対象にした出張の特定保健指導、及び人間ドック受診当日の検査結果に基づく指導などを実施している。

今年度は、新規で三条市を受託したことや各健康保険組合の積極的な働きかけなどもあり、実施数は大幅に増加した。

特定保健指導の区分	当年度	前年度	前年度比％
住民対象（市町村国保）	１４５	４３	３３７．２
職域対象 （協会けんぽ、共済組合など）	２２２	１９６	１１３．３
健康げんき倶楽部における 特定保健指導	１７	１３	１３０．８

（２）ストレスチェック

労働安全衛生法により義務化されたストレスチェック検査は、近年ストレスチェックを専門に安価に請け負う業者が進出し、受託数は大幅に減少している。また、ストレス検査後の高ストレス者からの医師面接指導の申し出が減少する傾向にある。

ストレスチェック	当年度	前年度	前年度比%
ストレス検査	6, 267	6, 543	95.8
医師面談指導	18	20	90.0
メンタルヘルス相談	0	2	0.0

(3) 生活習慣病予防事業

成人病検診センターに特殊（糖尿病・禁煙）外来を設置し、次のような予防事業を実施した。

ア 糖尿病予防事業

健診の結果を踏まえ、糖尿病または境界型糖尿病の疑いのある受診者を対象に、山田幸男医師の指導に基づき、糖尿病精密検査、糖尿病教室、フォローアップ外来を実施した。

イ 喫煙予防事業

令和2年6月より治療薬の出荷保留が続いており、禁煙外来は休止中である。

生活習慣病予防事業	当年度	前年度	前年度比%
糖尿病予防事業	133	135	98.5
喫煙予防事業	0	0	0.0

(4) 健康相談（個別）

健康診断の結果を踏まえ、保健師、管理栄養士の専門職が受診者の健康に関する悩みに個別の健康相談事業を行った。

健康相談の区分	当年度	前年度	前年度比%
人間ドックにおける健康相談	3, 039	3, 122	97.3
事業所などの定期健康診断、新潟市特定健診、労災2次健診における健康相談他	922	1, 007	91.6
メンタルヘルス相談（産業カウンセラー対応）	45	35	128.6
健康げんき倶楽部における健康相談	86	102	84.3

（５）健康教育（集団）

令和６年３月に新潟日報メディアシップの日報ホールにおいて、第１９回市民健康講座を開催した。また、メディアシップげんき倶楽部において、少人数（グループ）制の健康教育事業の一環として「心とからだの健康づくりセミナー」を継続的に実施した。

ア 第１９回市民健康講座の開催

① 日 時 令和６年３月２日（土）

② 内 容

講演１ 「 健診結果の見方と考え方

～健康寿命を延ばす～ 」

内山 聖 医師（当財団副会長）

講演２ 「 肺がん診療の進歩

～変わったことと変わらないこと～」

田中 洋史 医師（新潟県立がんセンター新潟病院長）

③ 参加者 １０３名

イ「心とからだの健康づくりセミナー」の開催

メディアシップ健康げんき倶楽部において実施している、「心とからだの健康づくりセミナー」は、前年度と同程度の日数を設定したが、新型コロナウイルス感染症対策により１回当たりの人数制限をしたこともあり、受講者数は前年度より減少した。

健康教育（集団）の区分	当年度	前年度	前年度比％
市民健康講座	１０３	９２	１１２．０
健康づくりセミナー	１１５	１３８	８３．３

ウ 関係機関が主催する各種健康づくり活動への参加

長岡すこやかともしびまつり 2023

令和５年９月１６日（土）

（６）予防接種

大規模事業所や学校などを対象にした集団のインフルエンザ予防接種は前年度を下回り、6,216 件で前年度比 94.2%であった。また、感染症予防の一環としての医療従事者や医療系学生を対象としたＢ型肝炎、麻疹、風疹、ムンプス、

水痘などの予防接種は、新潟大学の麻疹、風疹、ムンプス、水痘の予防接種を受託できなかったため大幅に減少した。

新型コロナワクチン接種は、昨年度に引き続き、新潟市、小千谷市と受託契約をし、地域住民を対象に実施した。

予防接種	当年度	前年度	前年度比%
インフルエンザ	6, 216	6, 598	94.2
B型肝炎・その他のワクチン	889	1, 348	65.9
新型コロナワクチン	2, 779	6, 410	43.4

(7) その他の支援活動

ア 身体障害者への受診対応

リフト装置付胸部検診車を配備し、福祉介護施設の入所者などに対する受け入れ体制を整え、受診機会を損ねることのないよう努めている。

イ 安定ヨウ素剤の事前配布に係る健康状態確認業務

新潟県より国の原子力災害対策指針に基づき、UPZ（原発から概ね半径5 Km～30 Km圏）内の住民への安定ヨウ素剤の事前配布に係る健康状態確認等の業務委託を受けて、12,663件実施した。

第4 その他関連事業

(1) 関連機関への参加協力

ア 結核予防会及び予防医学事業中央会への加盟

それぞれの中央本部と連携し、新潟県支部としての活動を推進してきた。

① 第75回結核予防全国大会参加

令和6年3月14日～15日 東京都

② 第68回予防医学事業推進全国大会参加

令和5年10月27日 島根県

③ 第57回全国予防医学技術研究会参加

令和6年3月7日～8日 神奈川県

④ 第64回日本人間ドック学会

令和5年9月1日～2日 群馬県

この学会において、次の研究発表を行った。

○「高齢ドック受診者の血清アルブミンを用いた食生活と運動能の検討」

健康支援課 吉崎 真子

イ 新潟県検診機関協議会への参加協力

新潟県健康づくり財団が事務局を担当している協議会の会議・研修会に参加するほか、肺がん検診部会委員長施設として、より精度の高い検診が実施できるよう、会の運営に協力した。

(2) 専門委員会等の開催

検診検査業務の精度の向上を図ると共に事業を円滑に実施するため、新潟大学や医師会等と連携し専門委員会を下記のとおり開催した。

ア	肺がん検診専門委員会(隔月開催)	令和5年度 メール連絡
イ	母子関係事業懇談会	令和6年2月16日
ウ	胸部検診読影委員会	村上地区 令和6年2月26日
	新発田地区	令和5年度開催なし
	三条地区	令和6年3月9日
エ	胃がん検診検討委員会	三条地区 令和5年度開催なし
オ	新潟市読影医師研修会	令和5年度開催なし
カ	子宮がん検診委員会	令和6年3月4日

(3) 結核予防複十字シール募金運動

結核予防会本部が全国運動として展開している複十字シール募金を本年度も、保健所、新潟県食生活改善推進委員協議会等の協力を得て行った。

令和5年度 募金額 1,985,250 円 (目標額 1,800,000 円)

3 施設設備の整備

令和5年度における主な設備投資は、次のとおりである。

(1) X線検診車及び医療機器

ア 胃部X線検診車 E-57号

県央メジカルセンターに配置していたE-52号の老朽化のため、代替車として新潟市医師会から胃部X線検診車の譲渡を受け、大幅な補修を行い、E-57号として県央メジカルセンターに配置した。

6,995,000 円

イ 胃部X線検診車管球及びトランス交換 E-51号

3,410,000 円

ウ 胸部X線検診車管球交換 D-8号

2,297,350 円

エ 成人病検診センターの機器の更新

① 内視鏡イメージレコーダー

T E A C 社 MV-IDDICOM GATEWAY
株式会社 広川製作所

1,375,000 円

② 視機能評価機 アイモ Scan

カイゲンファーマ (株)

3,669,160 円

③ リオンオージオメータ AA-57

296,010 円

④ エー・アンド デジタル身長体重計 AD-6351

237,380 円

⑤ 電動油圧式ベット

296,780 円

オ 巡回健診用機器の更新

① フクダ電子 解析付き心電計 ECP-8700

2,145,000 円

② エー・アンド デジタル身長体重計 AD-6351

237,380 円

小計 **20,959,060 円**

(2) 情報システム関係

ア 新生児付加スクリーニングシステム改修 ケーシーエス	462,000 円
イ デスクトップパソコン 10 台 レノボ・ジャパン共同会社	1,065,240 円
ウ プリンター 5 台 (EPSON IJ、RICOH P6520、RICOH P6010LE) (本館総務課・3F・検査課、成人病、中越)	849,860 円
エ 高速 IJ 複合機 LX10020MF (県央) デュプロ (株)	2,127,400 円
オ AD サーバー リプレイス作業 株式会社グローバルネットコア	2,147,200 円
小計	6,651,700 円

(3) 建物設備工事

ア 成人病検診センターの建物設備	
① 胃カメラ室エアコン JXV6323S	429,000 円
② 1 F 洗面コーナー電気温水器取替工事	319,000 円
イ 本部の建物設備	
① 4 F 会議室据置型エアコン (2 台) 設置	2,145,000 円
② 6 F 検査準備室・病理検査室エアコン (2 台) 設置	1,950,000 円
③ 湧き水ポンプ入替工事 (2 台)	695,200 円
ウ 県央メジカルセンターの建物設備	
ホール待合室エアコン	185,900 円
小計	5,724,100 円

(1) + (2) + (3) 総計 33,334,860 円

(4) 車両運搬具

一般車両のメンテナンスカーリース

当財団が所有している一般車両について、安全性の向上、車両管理業務の削減、コストの低減などのため所有している車両を引き続きメンテナンスカーリース契約することとし、リース資産を取得した。

車両台数 3 台（令和 5 年度の新規台数）

契約先 第四北越リース株式会社

9,306,000 円

（うち年間の短期リース代金 0 円）

(5) 設備投資に伴う長期借入金の償還

ア 胸部レントゲン検診車 D-7、D-8 号購入用長期借入金

① 借入先 第四北越銀行県庁支店

② 当年度中の償還額 9,163,000 円

③ 長期借入金残高 10,857,000 円（令和 6 年 3 月 31 日現在）

イ TAK 基幹システム入替用長期借入金

① 借入先 第四北越銀行県庁支店

② 当年度中の償還額 12,980,000 円

③ 長期借入金残高 72,020,000 円（令和 6 年 3 月 31 日現在）

4 法人運営の状況

(1) 主な会議の開催状況

定款の規定に基づき、理事会及び評議員会を次のとおり開催し必要事項を審議した。

ア 理事会

① 第 23 回定時理事会 令和 5 年 5 月 30 日（火）本館 4 階会議室

② 第 20 回臨時理事会 令和 5 年 9 月 20 日（水）本館 4 階会議室

③ 第 24 回定時理事会 令和 6 年 3 月 21 日（木）本館 4 階会議室

イ 評議員会

① 第 12 回定時評議員会 令和 5 年 6 月 20 日（火）本館 4 階会議室

(2) 監査報告

令和6年5月15日(水)に行われた監事監査の結果、令和5年度の事業報告及び決算について、適正の報告があった。

令和5年度 検査・健（検）診 事業状況

事業区分				令和4年度	令和5年度			前年度比較	
				(A)実施数	(B) 計画数	(C) 実施数	C/B (%)	C/A (%)	
検査事業	母子	先天性代謝異常検査		12, 959	12, 500	12, 020	96. 2	92. 8	
		付加新生児スクリーニング		6, 965	6, 700	8, 891	132. 7	127. 7	
	学校保健	尿検査		148, 656	147, 000	145, 143	98. 7	97. 6	
		(再掲)	1 次検査	134, 416		130, 713			
			2 次検査	3, 783		3, 864			
			腎精検	238		260			
			糖精検	20		32			
			大学生（新潟大学）	10, 199		10, 274			
		貧血検査（小児生活習慣病健診を含む）		7, 460	7, 400	7, 521	101. 6	100. 8	
	感染症	腸内細菌検査		32, 334	30, 000	31, 495	105. 0	97. 4	
		食品検査		555	530	552	104. 2	99. 5	
		Q F T 検査		1, 050	1, 000	673	67. 3	64. 1	
		HPV検査		70	80	38	47. 5	54. 3	
		血液検査（抗体価検査）		805	900	6, 027	669. 7	748. 7	
	受託	血液（新潟市医師会）		377	500	74	14. 8	19. 6	
		病理（開業医・他健診機関）		3, 488	2, 500	3, 317	132. 7	95. 1	
健診事業	学校保健	結核検診（高１・大学・専門学校）		31, 189	30, 000	31, 387	104. 6	100. 6	
		心臓検診（小・中・高生）		35, 305	34, 000	34, 387	101. 1	97. 4	
		学生健診（大学・専門学校・内科診察）		12, 041	12, 300	11, 435	93. 0	95. 0	
	地域検診（巡回健診）	特定健康診査		32, 689	32, 400	32, 721	101. 0	100. 1	
		(再掲)	全委託	30, 227	30, 000	30, 142	100. 5	99. 7	
			一部委託	2, 462	2, 400	2, 579	107. 5	104. 8	
		肝炎		特定・単独	1, 668	1, 600	1, 594	99. 6	95. 6
		前立腺がん		特定・単独	4, 621	4, 600	4, 316	93. 8	93. 4
		糖負荷試験		84	60	115	191. 7	136. 9	
		胸部検診	結核検診	94, 280	93, 000	93, 839	100. 9	99. 5	
			肺がん検診	117, 971	117, 000	117, 036	100. 0	99. 2	
			喀痰細胞診	1, 085	1, 000	1, 004	100. 4	92. 5	
		胃がん検診		15, 001	14, 500	13, 848	95. 5	92. 3	
		大腸がん検診		30, 231	31, 000	31, 085	100. 3	102. 8	
		乳がん検診		17, 075	19, 000	17, 712	93. 2	103. 7	
		(再掲)	(マンモ1方向)	14, 113		15, 137		107. 3	
			(マンモ2方向)	2, 962		2, 575		86. 9	
		子宮がん検診		9, 814	11, 000	11, 980	108. 9	122. 1	
		骨粗しょう検診		913	900	964	107. 1	105. 6	

事業区分			令和4年度	令和5年度			前年度比較		
			(A)実施数	(B)計画数	(C)実施数	C/B (%)	C/A (%)		
健診事業	巡回健診	定期健康診断		14,683	14,700	16,065		109.4	
		(再掲)	Aコース (A1、A2、A3)	4,821		3,969			
			Cコース (生活習慣病健診同項目)			15			
			協会けんぽ (生活習慣病健診)	2,833		2,777			
			共済組合			6,375			
			その他の健保組合	5,006		615			
			雇入れ時健診	272		307			
			深夜業務従事者健診	1,372		1,630			
			特定健康診査 (国保以外)	379		377			
		その他健診・検査	4,784		3,966		82.9		
	施設	ホール健診		14,147	14,500	14,885	102.7	105.2	
		人間ドック		3,122	3,200	3,039	95.0	97.3	
	職域検診	各種検査・がん検診	特殊健診		2,260	2,300	2,656	115.5	117.5
			胸部検診		35,253	35,000	38,546	110.1	109.3
			(再掲)	単独病院・施設	6,825		5,930		86.9
				出張	15,357		15,524		101.1
				ホール	9,682		14,074		145.4
				ドック	3,389		3,018		89.1
			喀痰細胞診		437	400	582	145.5	133.2
			胃がん検診		12,604	12,500	12,510	100.1	99.3
			(再掲)	胃カメラ (ドック・ホール)	1,818		1,604		88.2
				出張	4,855		4,936		101.7
				ホール	4,425		4,552		102.9
				ドック	1,389		1,315		94.7
				単独	117		103		88.0
			大腸がん検診		14,529	14,500	13,881	95.7	95.5
			(再掲)	出張	5,561		5,451		
				ホール	5,961		5,594		
				ドック	3,007		2,836		
			乳がん検診		3,874	3,900	4,156	106.6	107.3
			(再掲)	出張	1,729		1,887		
		ホール		1,229		1,450			
		ドック		916		819			
		子宮がん検診		4,989	5,000	4,589	91.8	92.0	
		(再掲)	出張	2,553		2,201			
			ホール	1,555		1,552			
			ドック	881		836			
		前立腺がん検診		1,532	1,500	1,519	101.3	99.2	
		(再掲)	出張	9		30			
			ホール	298		292			
			ドック	1,225		1,197			
		骨粗しょう検診		220	200	196	98.0	89.1	
		(再掲)	出張	24		0			
			ホール	66		64			
			ドック	130		132			

事業区分			令和4年度	令和5年度			前年度比較	
			(A)実施数	(B) 計画数	(C) 実施数	C/B (%)	C/A (%)	
健康支援事業	感染予防	予防接種		7,946	7,600	7,105	93.5	89.4
		(再掲)	インフルエンザ	6,598	7,000	6,216	88.8	94.2
			B型肝炎	772	600	854		
			麻疹・風疹（MR）	293		2		
			ムンプス	243		23		
			水痘	37		0		
			肺炎球菌	3		4		
			破傷風	0		0		
			带状疱疹			6		
		新型コロナワクチン		6,410		2,779		43.4
総 計			745,476	726,770	745,869	102.6	100.1	

令和5年度 健康づくり支援事業実施状況

	年 度		令和4年度	令和5年度			前年度比較
	事業区分		(A) 実施数	(B) 計画数	(C) 実施数	C/B (%)	C/A (%)
健 康 支 援	特定保健指導	住民健診	43	100	145	145.0	337.2
		職域健診	196	200	222	111.0	113.3
		健康げんき倶楽部	13	20	17	85.0	130.8
	ストレスチェック	ストレス検査	6,543	6,500	6,267	96.4	95.8
		医師面接指導	20	20	18	90.0	90.0
		メンタルヘルス相談	2	5	0	0.0	0.0
	生活習慣予防	糖尿病予防事業	135	150	133	88.7	98.5
		喫煙予防事業	0	0	0	0.0	0.0
	健康相談	人間ドック健康相談	3,122	3,200	3,039	95.0	97.3
		定期健康診断・労災2次・新潟市特定における健康相談	1,007	900	922	102.4	91.6
		健康げんき倶楽部健康相談	102	100	86	86.0	84.3
		産業カウンセラーによるカウンセリング	35	30	45	150.0	128.6
	健康教育	市民健康講座	92	100	103	103.0	112.0
		健康げんき倶楽部健康づくりセミナー	138	150	115	76.7	83.3
		連携講座	0	0	46	0.0	0.0
		講師派遣	75	100	102	102.0	136.0
	総 計		11,523	11,575	11,260	97.3	97.7